

事務事業名	特定地域生活排水処理施設整備事業	所属部	上下水道部	所属課	下水道課
政策名	総合計画体系 (II) 環境に配慮した安全・快適な生活環境づくり《定住環境》	所属G	事業推進グループ	課長名	藤原重信
施策名	(11) 下水道の整備	担当者名	吾郷雄一	電話番号 (内線)	0854-42-3471
基本事業名	(030) 下水道整備の推進	予算科目	会計 2:5 1:0 2:0 0:5 0:1	中事業	特定地域生活排水処理施設整備事業

1 現状把握の部

(1) 事業概要

① 事業期間	② 事業の内容 (期間限定複数年度事業は全体像を記述)	③ 開始したきっかけ (いつ頃どんな経緯で開始されたのか?)
<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (16年度~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度~年度)	対象処理人口 14,039人	市町村設置型浄化槽設置事業に伴い、合併後上下水道部下水道課が事業を引き継いだものである

(2) トータルコスト

	単位	21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (計画)	25年度 (計画)	全体計画
① 事業費の内訳 (概要)							
工事請負費;64,665千円 その他経費;2,697千円							
事業費内訳	国庫支出金	千円	36,193	52,950	47,610	23,800	
	県支出金	千円					
	地方債	千円	67,400	43,300	12,700	41,600	
	その他	千円	10,062	9,650	7,052	6,000	
	一般財源	千円					
事業費計 (A)	千円	113,655	105,900	67,362	71,400	0	
人件費	正規職員従事人数	人	7	7	7		
	延べ業務時間	時間	720	780	780		
	人件費計 (B)	千円	2,746	3,033	3,075	0	0
トータルコスト(A)+(B)	千円	116,401	108,933	70,437	71,400	0	

(3) 事務事業の手段・目的・上位目的及び対応する指標

① 主な活動	23年度実績 (23年度に行った主な活動)	合併浄化槽の設置・・・62基 単独槽から合併浄化槽へ切替・・・4基
	24年度計画 (24年度に計画している主な活動)	合併浄化槽の設置・・・60基 単独槽から合併浄化槽へ切替・・・7基

指標名	単位	21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (目標)	25年度 (目標)	最終 (目標)
⑤ 活動指標							
ア 設置基数	基	2264	2,359	2,418	2,478		
イ							
ウ							
エ							
オ							

② 対象 (誰、何を対象にしているのか)	雲南市内の集合処理区域外のすべての住民。						
	③ 意図 (対象がどのような状態になるのか)						
汚水を浄化する。生活環境を改善する	⑦ 成果指標						
ア 浄化槽設置人口	人	9,750	10,023	10,299	10,400		
イ							
ウ							
④ 結果 (どんな上位目的に結び付けるのか)	⑧ 上位成果指標						
河川の水質改善を図る。生活環境を改善する	ア 整備率	%	58.7	63.1	67.1	68.0	
イ							

(4) 事務事業の環境変化、住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況 (対象者や根拠法令等) はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比較してどう変わったのか?	② この事務事業に関するこれまでの改革改善の取り組み経緯	③ この事務事業に対して関係者 (市民、議会、事業対象者、利害関係者等) からどんな意見や要望が寄せられているか?
合併前に各旧町村が事業採択を受け、合併後下水道課で業務を執行している。H17年度より汚水処理施設整備交付金事業へ転換。	新製品の積極的な採用。低炭素社会対応型浄化槽整備推進事業の導入 (省電力プロワの設置)。単独槽からの切換え。	特になし。

事務事業名	特定地域生活排水処理施設整備事業	所属部	上下水道部	所属課	下水道課
-------	------------------	-----	-------	-----	------

2 評価の部(SEE) \* 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市(町)の政策体系に結びつか？意図することが結果に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】↷ 河川の水質改善につながっている。 生活環境の充実につながっている(水洗化)。
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市(町)が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】↷ 集合処理区域と下水道事業の均衡性を保つための事業であり、公共事業として妥当である。
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】↷ 集合処理区域外の地域の住民及び住宅が対象で、限定・追加はできない
有効性 評価	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】↷ 成果は対象施設すべての宅内排水を浄化槽へ接続し、汚水処理を行えるようにすることであり、向上余地はない
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】↷ 全戸が生活排水を処理できるようにし、清らかな水環境へつなげることが目的であり、廃止した場合目的が達成できなくなる。
効率性 評価	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】↷ 類似事業はなく、統廃合・連携は不可能。
	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 1基ずつの事業であり、標準的な工事を想定した設計となっており、効率的なものとなっている。
公平性 評価	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方の工夫で延べ業務時間を削減可能か？成果を下げずに正職員以外や委託できないか？	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 必要最低限の人員及び業務時間で業務を行っているので人件費の削減余地はない。
	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正か？	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】↷ 集合処理区域外の市内地域を対象としていて、各町で分担金は金額の違いがある。

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果 ① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	(2) 全体総括(振り返り、反省点) 設置要望が予定数下回り、10%以上単独槽からの切り替えもできなかつた。ため、低炭素社会対応型浄化槽整備推進事業に該当しなかつた。
---	--

(3) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) 合併浄化槽は単独の工事であり、統合等はできない	(4) 改革・改善による期待成果 <table border="1" style="text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table> (廃止・休止の場合は記入不要)			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		●		維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上		●																			
	維持			×																		
	低下		×	×																		

(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策  
 低炭素社会対応型浄化槽整備推進事業のため、10%以上の単独浄化槽の切替をしたい。そのため、広報紙等を利用したPRをしていく。